

科目名		インテリア実習 II			
担当教員		明治みずほ		実務授業の有無	無
対象学科		インテリアデザイン科	対象学年	2年	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		模型制作や手描きパース・クロッキーなどを通して、物体の形状把握・空間把握能力の向上を図る。			
学習目標 (到達目標)		手描きで簡単に空間を表現出来るようになる。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		はじめてのインテリア製図、iPad、ペンシル			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	模型制作の基本 初歩的な形の作り方など学び、実際に作ってみる。			ステレンボードやカッターの扱いに慣れる。	
2	過去のコンペテーマを利用し、作品を作る。①			内装の造形を考えながら、模型の外形をステレンボードで制作する。	
3	過去のコンペテーマを利用し、作品を作る。②			3Dソフトや手描きで空間のプランニングをする。	
4	過去のコンペテーマを利用し、作品を作る。③			上記で考えたプランをもとに模型と、同時進行でプレゼンボードも作成する。	
5	課題作品発表			クラス内でプレゼンテーションを行う。 →講評	
6	簡単な立体のクロッキーを行う。			準備：白紙、グリッド用紙、筆記用具 (iPad、ペンシル)	
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取り組み姿勢	提出物期限	課題		インテリアに携わる仕事をするうえで、形状・空間把握能力は非常に重要です。クライアントや仕事仲間と認識を共有するためにも、簡単な手描き図を習得します。普段から様々な物をよく観察し、平面でなく立体で考える癖をつけましょう。	
20 %	20 %	60 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴					